



2017 ルールブック

更新履歴

2017年6月18日 YZ85クラスにBS追記

2017年6月7日 更新

2017年2月14日 公示

【JAPAN KART CUP とは】

汎用エンジンを使用したエコミカルな「スポーツカート」と、日本全国のカート場で楽しんでいる「レーシングカート」、そしてベテランに親しまれている「ミッションカート」が一同に会し、初心者から上級者まで幅広い層が楽しめる参加型レースです。

また、出来る限りランニングコストを下げよう、車両規定や参加費を設定し、多くのモータースポーツファンに参加して頂くことによりモータースポーツの楽しさを知って頂きたいと思います。

舞台となるのは、富士スピードウェイショートコース（980m）、筑波サーキット（2,045m）及び岡山国際サーキット（3,703m）、スポーツランドSUGO（3,704m）を転戦します。

【正式大会名称】

2017 JAPAN KART CUP

スポーツカートカップ

【主催】

日本スーパーカート協会

〒250-0012 神奈川県小田原市本町 4-3-43

0550-78-0128（事務局直通）

【参加資格】

以下のいずれかの「ライセンス」または「レース参加経験」を保有する方。

- ✓ SL ライセンス（S L カデットライセンスを除く。）
- ✓ JAF カートライセンス（JAF ジュニアライセンスは当該年に満 12 歳になる方から参加可能）
- ✓ JAF 四輪ドライバーライセンス
- ✓ サーキットライセンス（SUGO、もてぎ、筑波、富士、岡山国際）
- ✓ 大会開催コースでレース・練習を含め 2 度以上の走行経験（四輪、二輪、カートを含む。）、または、カートコースで 2 度以上のレース経験がある方。
- ✓ ジュニア（14 歳まで）は成人 1 名以上のドライバーとチームを編成すること。ただし、SL-SS・S L - T I A クラス参加については協会の承認のもとに特例にて参加を認める。
- ✓ 当該年に満 12 歳になる方から参加可能（SL-YZ85・YZ125・WR 250 クラスを除く。）
- ✓ YZ125 クラス・WR 250 クラスは、当該年満 15 歳になる方から参加可能
- ✓ SL-YZ85 クラスは、当該年満 13 歳になる方から参加可能

【レース日程】

第 1 戦 3 月 19 日(日) 筑波サーキット

第 2 戦 6 月 4 日(日) 筑波サーキット

第 3 戦 7 月 9 日(日) 富士スピードウェイ（ショートコース）

第 4 戦 8 月 27 日(日) 筑波サーキット

第 5 戦 9 月 17 日(日) SUGO インターナショナルレーシングコース

第 6 戦 11 月 5 日(日) 筑波サーキット

【参加料金、登録料金、サーキット入場料金】

サーキット名	レース時間	ドライバーが4名まで	ドライバーが4名を超える場合の追加料金	ピットクルー登録料金
筑波サーキット (コース 2000)	1 時間	26,000 円	1 名につき 2,000 円	1 名 2,000 円
富士スピードウェイ (ショートサーキット)	2 時間	26,000 円	1 名につき 2,000 円	不要 ※1
スポーツランドSUGO (レーシングコース)	1 時間	26,000 円	1 名につき 2,000 円	1 名 2,000 円

※1 スーパーフォーミュラ併催大会

【参加申込方法】

A) エントリーの受付期間は、開催日の3か月前より受付を開始し定員に達し次第受付を終了。

B) 参加申込方法

1) 郵送による申込の場合

受付期間内に現金書留にて参加申込書、エントリーフィー等を事務局まで郵送する。

〒250-0012 神奈川県小田原市本町 4-3-43

日本スーパーカート協会

2) メールによる参加申込の場合

① 受付期間内に sk@japan-racing.jp まで、下記必要事項を記入しメールを送信。

1. レース日程と開催サーキット：

2. 申込者：

3. 参加費振込人名義（カタカナ）：

4. 住所：

5. 携帯番号：

6. 参加クラス：

7. 希望ゼッケン番号：

8. チーム名（15文字以下）：

9. エンジン機種：

10. タイヤ：

11. ドライバー氏名(全員)とライセンス：

12. ピットクルー人数：

② 受理メールを確認し WEB のエントリーリストを確認する。

③ 申し込み内容が正しければ指定口座へ参加料を振り込む。

④ レース当日「参加申込書」を持参し参加受付を行う。

⑤ レースへ参加。

【レースルール】

- ① レースの形式は以下の通り。

	筑波サーキット (2,045m)	富士スピードウェイ ショートコース (980m)	スポーツランド SUGO (3,704m)
レース 時間	1 時間耐久	2 時間耐久	1 時間耐久
スタート グリッド決め	くじ引き	くじ引き	くじ引き
スタート方式	ローリングスタート	ローリングスタート	ローリングスタート
ピットイン 規定回数	3 回以上	6 回以上	3 回以上
ドライバー 人数	1 名以上	2 名以上	1 名以上

スタート方式に関しては、安全を確保するために天候やコースコンディションによって変更することがあります。それらはブリーフィングにて公式発表されます。

- ② ドライバーの人数に関わりなく、レース中にピットインを規定回数消化しなければならない。

1 時間耐久レース : 3 回以上

2 時間耐久レース : 6 回以上

なおピットインとは、ドライバーが車両から降車して「ピットイン」が成立する。手順は以下の通り。

「① コースからピットに戻る→②エンジンを停止→③降車→④乗車→⑤ピットアウト」この一連を踏まえた上でピットインと認めるものとし、ドライブスルーなど上記手順より外れる場合は、ピットインの回数に含まないものとする。ただし、事前申請によりドライバーが障害を持ち乗降に支障が認められる時はエンジン停止、再始動にて「ピットイン」として認める。

- ③ 車両整備及び給油作業は、指定場所で行わなければならない。なお、給油時は、必ずピットクルー1名が消火器を持ち火災が発生したら直ちに消化できる体制を取る必要がある。

- ④ オイル・ガソリン・冷却水のキャッチタンク

フロント付キャブレタ、ギアボックス、ラジエターにはそれぞれ 500cc 以上の容量のあるキャッチタンクを装着しなければならない。

- ⑤ 燃料タンク

改造は一切認めない。無改造の市販カート用燃料タンクを使用すること。

※車両への燃料タンク搭載方法の変更、追加等は禁止。

- ⑥ 車両の最低重量

規定なし。

- ⑦ ボディ（カウル）

1) J A F の車両規定に準じたセパレートカウルの使用となり、2 個のサイドボックスパネルと 1 個のフロントパネル

およびフロントフェアリングを装着するものとする。

- 2) 取付方法：車体各部の取付方法は直径 6 mm以上のボルトを使用し、かつロックナットによって固定され十分走行に耐えられる方法とする。タイラップやホースバンドなどの暫定的な固定方法は認めないものとする。
- 3) サイドボックスパネルはシャシーに最少2ヶ所で強固に固定する。フロントパネルはその下部をシャシーまたはフロントバンパーに固定し、上部はステアリングコラムあるいは独立した支柱のいずれかに取り付けること。
- 4) 全てのクラスで C I K - F I A 公認フロントフェアリング及びリアプロテクションを義務付ける。
- 5) フルカウルの使用を希望されるチームについては参加受付時にフルカウル使用の申出を行ってください。フルカウルは、一般市販品を使用することセパレートカウルをタイラップやホースバンドなどの暫定的な固定方法でフルカウルに加工・改造することは認められない。
フルカウルの規定は、スーパーカート協会のホームページ内に掲出してあるルールブックを参考に安全に配慮して使用すること。また、フルカウルの固定に関しては 6 ミリ以上のボルトを使用しで頑強に固定されていること。タイラップやホースバンドなどの暫定的な固定方法は認めないものとする。
- 6) 協会による車両確認時に、走行中の安全を確保するため協会から車両の修正等を依頼する場合があります。修正等ができなく安全が確保できないと協会が判断した際はレース参加を認めない場合があります。
- 7) ボディ（カウル）は、フロントスポイラー・アンダーカバーは空力的処理や突起物があるものは認められない。
なお、フロントフェアリングの前面は先端より 5 c m以上垂直かつフラットな形状、また、ドライバーが通常の運転姿勢にあるとき、足・腕等を含め体のいかなる部分も被うような構造であってはならず、かつ通常の働きを妨げるようなものであってはならない。
- 8) 緩み止め防止のため、ドレンボルト、オイル注入口、ステアリング系統・駆動系統・ブレーキ系統・各バンパー・マフラー等の各締付け部には、割ピン、ロックナット、ワイヤーロック等を行うこと。

⑧ タイヤ

- 1) レースを通じ、使用できるドライタイヤは「1 セット」とする。パンク等により交換が必要とされる場合は、主催者の承認を得てから交換すること。無届での交換はペナルティが科せられる場合がある。
- 2) レインタイヤについては、使用できるセット数を制限しない。但し、交換は 4 本同時に同一銘柄、同一コンパウンドとすること。また、ドライとレインの混合した使用も認められない。
- 3) タイヤに対する一切の加工は認められない。タイヤウォーマー、タイヤソフナー、グルーピングなども禁止とする。

⑨ ドライバーの装備

- 1) カート用レーシングスーツ（C I K / J A F 公認が望ましい。）を着用とする。革製であれば 2 輪用皮ツナギやツアリングスーツなどの安全な装備であれば使用可。なお、アンダーウエアなどを安全のため着用してください。
- 2) ネックガード、リブプロテクターの装着を強く推奨。
- 3) ヘルメットはロード用フルフェイスに限られる（2 輪用も可）。ただし、安全のためヘルメットに大きな傷など事故等の跡が疑われるものは使用を許可しない場合があります。
- 4) 革製のグローブ（軍手不可）
- 5) レーシングシューズ又はくるぶしが覆われている革製スポーツシューズ。

【競技番号】

- ① 競技番号は、参加受理をもって決定する。申込後に WEB のエントリーリストより番号を確認することもできる。
- ② 競技番号は、監視ポストから認識できる常態でなければならない。尚且つフロントパネル、左右サイドカウル、リヤバンパールの 4 か所に参加受付前までに貼り付けておかなければならない。
- ③ 競技番号は、アラビア数字とし、書体はフツラポールドとし字体は 3 c m の字画で最小高 1 7 c m とする。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 (書体見本)

【チーム名】

シリーズポイントの付与については、年間を通して同一クラスにてチーム単位で付与となるためチーム名についてはシリーズを通して同一名称を使用すること。

クラス変更をした際は、前クラスのポイントは引き継がないものとする。

【シリーズポイント】

- ① チームに与えられる得点はレースの順位に対して次の通りとする。

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ポイント	20	15	12	10	8	6	4	3	2	1

※ 1 : 得点は、完走したチームに与えられる。

※ 2 : 完走とは、規定周回数の 5 0 % (小数点以下四捨五入) を終了した者のみとする。

※ 3 : 失格や未完走、未出走チームにはポイントは与えられない。

- ② チャンピオンシップの順位

チャンピオンシップの最終順位の決定は、シリーズを通じクラス別に得た得点の合計により最高得点チームをチャンピオンとする。なお複数のチームが同一得点の場合は次の順位で決定される。

優先順位 1 : 参加回数 (シリーズを通して最低 2 回以上の参加が必要。)

優先順位 2 : シリーズを通し最高位のポイント

優先順位 3 : 最終戦の結果上位。それでも決定できない場合はポイント取得日時の早い順で決定する。

- ③ チャンピオンシップの成立回数

本シリーズの各大会のレース開催数が 4 戦以上 (岡山国際サーキット開催分も含む。) 行わなければチャンピオンシップは成立しないものとする。

- ④ シリーズの告知

チャンピオンシップ順位は日本スーパーカート協会ホームページにて告知される。

2017 JAPAN KART CUP & HDX PRIZE 車両規則一覧表 (2017年6月18日改定)

クラス名称	エンジン規定					シャシー	カウル	タイヤ		ゼッケン
	使用可能機種	排気量	改造	吸気	排気			ドライ	レイン	
WR250	YAMAHA WR250	250cc 以下	不可	純正品使用 加工・改造不可 吸気消音器必備	加工・改造不可 同梱のエキゾーストパイプ 及びサイレンサー使用	一般市販、足踏みフ ロントブレーキ必備	セパレート カウル	SK 協会 公認タイヤ	YH CIK/SL	ベース：黒 文字：白
YZ125	YAMAHA YZ125	125cc 以下	不可	純正品使用 加工・改造不可 吸気消音器必備	チャンバのみ変更可	一般市販、足踏みフ ロントブレーキ必備	セパレート カウル	SK 協会 公認タイヤ	YH CIK/SL	ベース：黄 文字：黒
MAX	ROTAX FR125MAX	125cc 以下	不可	純正品使用 加工・改造不可 吸気消音器必備	加工・改造不可	一般市販、フロントブレ ーキは自由	セパレート カウル	MOJO	MOJO /SL	ベース：赤 文字：白
YZ85	YAMAHA (YZ85/YZ80)	85cc 以下	不可	純正品使用 加工・改造不可 吸気消音器必備	チャンバのみ変更可	一般市販、フロントブレ ーキは自由	セパレート カウル	DL/SL BS/SL	DL/SL BS/SL	ベース：白 文字：黒
HDX OPEN	遠心クラッチ付の カート用エンジン	2 ストローク 125cc 以下	不可	純正品使用 加工・改造不可 吸気消音器必備	加工・改造可	一般市販、フロントブレ ーキは自由	セパレート カウル	DL/SL	DL/SL	ベース：白 文字：黒
HDX KT100	YAMAHA KT100SEC/SC	100cc 以下	不可	純正品使用 加工・改造不可 吸気消音器必備	加工・改造不可	一般市販、フロントブレ ーキは自由	セパレート カウル	DL/SL	DL/SL	ベース：白 文字：黒
HDX PRIZE	1) 上記クラスの OPEN・KT100 の核クラスが対象、なお、ドライ・レイン共にダンロップ S L タイヤの使用が条件となります。									
	2) 14 歳以下が単独で参加する際は KT100 クラスのみ。									
	3) ハンドドライブ装置の規定なし									
	4) 詳細は、HDX PRIZE のルールブックを参照のこと									
【ゼッケン作成時の注意】数字はアラビア数字とし、書体はフーツラポールドとし字体は 3 c m の字画で最小高 1 7 c m とする。 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 (書体見本)										
【重要なお願い】下肢障害者の方の参加者が居られるチームをお願いします。										
※ レース中の車両停止、クラッシュ時の安全を確保するために参加受付時に下肢障害者の選手名、車両ゼッケン N O 等を必ず申出願います。										